

広報

おおの



4月号

平成21年(2009年) No.764



P 2 特集 平成21年度予算

- P 6 定額給付金申請受け付け中
- P 8 大野市教育理念を策定
- P 10 越美北線と路線バスの連携事業を拡大
- P 12 中心市街地活性化リポート③
- P 14 亀山公園基本整備計画を策定

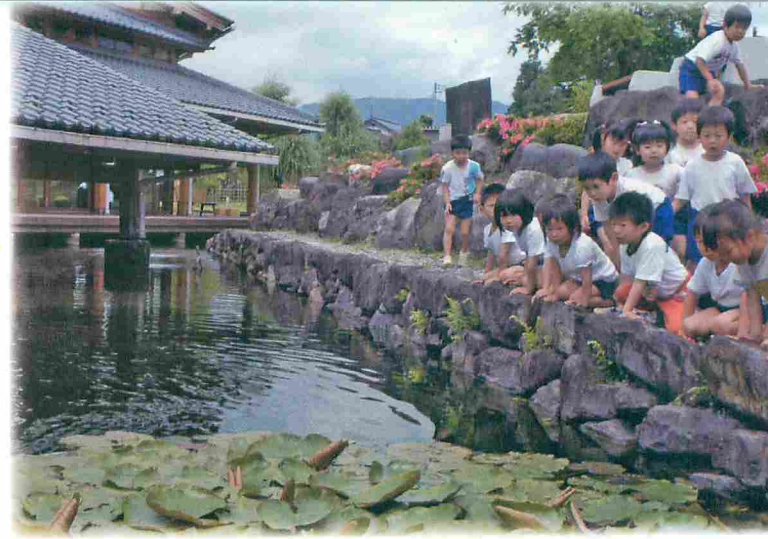
中部縦貫自動車道

大野油坂道路の下唯野～貝皿間
14キロメートルが事業化されました。全線
開通に向けて、取り組みを強化し
ます。

(3月11日 大矢戸上空)

など

平成21年度 当初予算



各会計別予算の規模

会 計 名		平成21年度予算	対前年比
一 般 会 計		158億8800万円	3.7%
特 別 会 計	国民健康保険	37億 674万円	△ 3.2%
	和 泉 診 療 所	1 億1778万円	4.6%
	老 人 保 健	616万円	△ 99.3%
	後期高齢者医療	3 億8184万円	△ 12.1%
	介 護 保 険	30億7978万円	0.1%
	簡 易 水 道	1 億1240万円	5.8%
	農 業 集 落 排 水	3 億3543万円	△ 55.1%
	下 水 道	10億7077万円	△ 12.3%
	小 計	88億1090万円	△ 14.6%
水 道 事 業		3 億 194万円	△ 5.4%
総 計		250億 84万円	△ 3.7%

一般会計 158億8800万円

歳入（収入）

自主財源 37.1% 58億9636万円	依存財源 62.9% 99億9164万円
----------------------------	----------------------------

市税など市が自らの権限で集めることができる財源の「自主財源」は、前年度と比較して2割の減少になりました。

「依存財源」とは、国や県から定められた額が交付される財源のことです。その代表的なものが地方交付税(56億円)で、全国どこでも一定水準のサービスが受けられるよう、財源の不足する地方公共団体に国から交付される税のことです。

平成21年度の当初予算が3月定例市議会で可決・成立しました。市債（借金）償還が多くなる年度の中で編成された予算の特徴を、一般会計を中心にお知らせします。本年度の重点事業は「越前おおの元気プラン」の区分に基づき説明します。

大野市の会計は、基本的な事業を経理する「一般会計」、保険料や使用料など特定の収入で事業経費を賄う「特別会計」、事業で得た収入で支出を賄う「企業会計」の水道事業会計があります。

特別会計では前年度との比較で減少の大きなものに「老人保健会計」があります。これは後期高齢者医療制度の開始により、対象者が「後期高齢者医療会計」に移行したためです。「農業集落排水事業会計」は、今年度建設工事が完了することに伴い、工事費が大幅に減額となっています。

本年度一般会計予算の特徴

- ・結ステーション周辺整備関連の6事業に3億6332万円を盛り込むなど積極的な新規事業を行う一方、行政諸課題に配慮した調和の取れた予算執行を目指します。
- ・「あっ宝んど」や「ビュークリーンおくえつ」の建設などに要した市債の償還は平成21年度にピークを迎えます。しかし今後は、償還額が借入額より多くなるため、残高は減少していく見込みです。
- ・国の景気対策交付金など補助金を有効活用して、雇用の創出を目指します。

もし大野市の予算が1万円だったら…

158億8800万円を1万円と仮定したときの支出内訳



総務費 1,250円 (△30円)

人事、財政などの管理費用や、企画、統計などにかかる費用

土木費 1,060円 (△40円)

道路、水路、除雪、公園、住宅などの費用

農林水産業費 730円 (70円)

越前おおの型農業や林業、水産業（内水面）の振興にかかる費用

民生費 2,450円 (△70円)

子育てや高齢者、障害者などの支援にかかる費用

教育費 1,030円 (△80円)

幼稚園や小中学校（教師の給与除く）の管理運営、社会教育、文化、スポーツ振興にかかる費用

衛生費 1,000円 (40円)

医療や保健、環境保全、ごみなどの廃棄物処理にかかる費用

商工費 610円 (170円)

商店街や企業の育成、企業誘致、観光の振興にかかる費用。中心市街地活性化対策の事業などで昨年度より大幅な構成比増

※（ ）内の金額は、前年度予算を1万円と仮定した内訳との比較

公債費 1,220円

(0円)

市債(市の借金)の返済にかかる費用

消防費 340円

(△50円)

消防や救急などにかかる費用

議会費など 310円

(△10円)

議会運営や災害復旧などにかかる費用

お出かけほっとサロン事業
222万円
老人クラブを対象に、市内の温浴施設を活用して交流の場を提供します。



元気なおおのつ子
2588万円
出産応援事業
安心して妊娠・出産を迎えられるよう第一・二子出産予定の妊婦健康診査と乳児健康診査の回数を拡大します。
妊婦健診 五回→十四回
乳児健診 二回→三回

人が元氣

重点推進事業

第五次大野市総合計画
策定事業
367万円
平成二十三年から推進する「第五次大野市総合計画」を策定します。

地域優良賃貸住宅
整備促進事業
8195万円
高齢者向けの優良賃貸住宅を建設した場合、建設費用の一部を補助します。

地震防災マップ作成事業
573万円
市内各地域のゆれやすさなど地盤状況が分かる「ゆれやすさマップ」を作成し、全戸に配布します。

防災行政無線整備事業
1億5574万円
老朽化した防災行政無線設備をデジタル化し、大野・和泉エリアの無線周波数を統一します。(平成二十年度からの継続事業)

中学校施設整備工事
7015万円
阪谷小学校・有終南小学校屋上の防水改修を行います。開成中学校トイレの改修を行います。

小学校施設宮繕工事
5190万円
阪谷小学校・有終南小学校屋上の防水改修を行います。

九頭竜新緑まつり



産業が元気

結ステーション周辺整備
関連事業

輝センター活用事業

1170万円

イベント会場や来訪者の小休憩所となる輝センター（新大野商工会館隣接）の運営を補助します。来訪者への情報提供機器なども購入します。

廊下式物品販売所・

せせらぎ水路整備事業

1億1660万円

物産販売所と昼市や夕市などが開催できる通路となる廊下式物品販売所、城下町を感じさせるせせらぎ水路を整備します。

旧大野藩武者溜整備事業

4388万円

現存する大野藩土井家ゆかり唯一の建物、旧大野藩武者溜（藩主隠居場所）を市道六間線沿いに移築します。

まちなか交流センター

管理運営経費

2562万円



四月から供用開始したまちなか交流センターを管理していく費用です。体育館の外壁改修と屋上の防水工事なども行います。

多目的広場整備事業

1億4753万円

旧有終西小学校グラウンドを野外イベント会場や駐車場として活用できるよう整備します。

越前おおの農林楽舎

運営事業補助

1900万円

越前おおの型農業を推進し、農林業者の下支え役として農林産物などの特産品開発や都

市部住民との交流事業を担う越前おおの農林楽舎に対して補助します。

越前おおの

ブランドセールス事業

779万円

「越前おおの」の宝や魅力を市外・県外に発信して、特産品の販路拡大や観光、企業の誘致などにつなげます。（販路拡大事業は越前おおの農林楽舎に委託）

農村集落力ルテ策定事業

520万円

農村集落の実態を把握して課題を整理するために、農村集落力ルテを作成します。

自然が元気

六呂師堆肥センター

堆肥保管庫整備事業

1億2764万円

良質堆肥の生産を安定化させて、環境に調和した越前おおの型農業を推進するために、堆肥保管庫を整備します。

全国植樹祭

奥越会場事業補助

250万円

六月七日に開催される全国植樹祭のイベント費用や植樹にかかる費用を補助します。

越前おおのエコフィールド

管理運営経費

164万円

環境保全活動に賛同する企業と緑化活動の啓発を行い、



自然環境教育などを実践していきます。（越前おおの農林楽舎に管理を委託）

除雪車更新事業

1939万円

老朽化した除雪ドーザを更新します。



湧水再生研究調査事業

388万円

湧水を再生するために、水田湛水の影響調査やデータの解析します。新たに地下水観測井を設置します。

亀山公園整備事業

2000万円

亀山公園の南ルートと百間坂の遊歩道を整備します。

市民の利便性

越前おおの地域公共交通

活性化再生総合事業

4224万円

市営バスや乗り合いタクシーを再編し、十月から市街地循環バス（二路線）の試行運転などを実施します。

越美北線等利用促進事業

1403万円

越美北線が多くくの市民に利用されるよう、新たに小・中学生を対象にした子ども旅プラン事業を実施します。

住民基本台帳

ネットワークシステム経費

816万円

三月に導入した、住民票などの自動交付システムを管理するための経費です。

・北部幹線
・中津川六号線
・七間六間線
・六間線
・上黒合下舌中据友兼線

携帯電話エリア整備事業

6321万円

和泉地区の下半原地域で携帯電話を利用できるよう必要な設備を整備します。

道整備交付金事業

3億2555万円

次の六路線を整備します。

河川改良事業

7239万円

北部南北六号線など十五河川路線を改良します。

行財政改革

議会議務局経費

857万円

議会議務にかかる経費です。新たに音声認識議事録作成システムを導入します。

行政改革推進事業

78万円

効率よく市政を運営していくために、第六次行政改革大綱を策定します。

21年度補正予算(第一号)

国が緊急雇用対策として実施する「ふるさと雇用再生特別基金事業」と「緊急雇用創出事業」を活用し、四十八人の雇用を創出する平成二十一年度の補正予算(第一号)が三月定例市議会で可決・成立しました。

補正後の一般会計総額は、百五十九億八千二百五万円となりました。

緊急雇用創出事業

3334万円

原則六カ月未満の短期雇用が対象で、市の直接実施事業と民間企業などへの委託事業合わせて十七事業で三十三人を雇用する予定です。

ふるさと雇用再生対策

特別交付金事業

3908万円

民間企業などへの委託事業が対象で、一年以上の雇用を原則とする事業です。九事業で十五人を雇用する予定です。

シンボルモニュメント

整備事業

1555万円

「越前おおの」の新しいシンボルとして、結スデーショに時鐘を整備します。

雇用創出の二事業

募集はハローワークで

求職の受け付けは、事業実施時期に合わせてハローワーク大野で行います。就職を希望する場合、ハローワーク大野へ問い合わせください。緊急雇用・ふるさと雇用事業については、市総合政策課に問い合わせください。

図 総合政策課企画政策係

(☎66・1111内線431)

ハローワーク大野

(☎66・2408)



定 額 給 付 金

申請受け付け中

大野市独自 65歳以上と18歳以下に1000円上乘せ

1

申請書の記入

3月中に送付された申請書に必要事項を記入し、郵送または窓口へ申請します

2

郵送で申請の場合

下記の書類を添付して返信用封筒で郵送してください

- ・申請書
- ・給付金振り込みを希望する通帳の写し（表紙を開いて氏名がカタカナで表記されているページ）

2

窓口で申請の場合

申請書と給付金の振り込みを受けたい通帳を持参してください

【受け付け場所】

市役所、和泉支所、大野・上庄・下庄・阪谷・富田・小山・乾側・五箇の8公民館

3

給付金の振り込み

申請の受付が完了した後、事務手続きを行い、2週間程度で指定された口座に振り込みます（申請期限9月24日）

プレミアム
商品券
販売中です

国の追加経済対策の柱「定額給付金」の交付申請を現在受け付けています。この事業は一人当たり一万二千円を給付し、六十五才以上の高齢者と十八歳以下の子どもは八千円を追加した二万円を交付するものです。
市では定額給付金に加えて、高齢者や子どもの生活を支援するため六十五歳以上と十八歳以下の人たちには、さらに千円を加えて給付します。

プレミアム商品券

購入期間・使用有効期間

4月1日～8月31日

販売場所 商工会議所、市役所、和泉支所、和泉を除く市内8公民館、市内のJAテラル越前本店・5支店
ショッピングモールヴィオ

特典 ①1万円で1,000円お得
②商品券を利用した場合、サービスの提供、割引特典など

大野商工会議所では市と連携し、定額給付金事業に合わせ「越前おおのプレミアム商品券」を発行します。
一枚千円の券十一枚つづりを一万円で販売。三月に各世帯に送付された定額給付金の申請書に商品券の購入券が三セット同封されています。購入は世帯当たり三セットが限度です。
商品券を使用できる取扱店は店頭に表示されています。お得な商品券をぜひ利用してください。
大野商工会議所
（☎66・1111内線332）
大野商工会議所
（☎66・2408）

対象となる子ども

・平成14年4月2日から平成17年4月1日までに誕生した第2子以降の子

※第2子とは、平成2年4月2日以降に誕生した子どもを年齢順に第1子、第2子と数えます



子育て応援特別手当も

子育て応援特別手当は、国の追加経済対策の一環で平成二十年度に限り支給されるもので、交付申請を現在受け付けています。

多くの子どもがいる世帯を支援するため、幼児教育期の第二子以降の子どもを対象に一人当たり三万六千円を支給します。対象となる子どものいる世帯には三月に申請書が送付されていますので、九月二十四日までに申請してください。

チェック!

対象となる子どもと第1子が別居している場合、同じ人に扶養されていれば申請書が送付されていなくても支給対象となります。対象になると思われる人は、問い合わせてください。

申請などの手続き

申請方法や振り込みの方法は前頁の定額給付金と同様です

図 児童福祉課子育て支援係

(☎66・1111内線292)

例市議会

21年度

予算案を可決

20年度予算の補正

第三百六十回市議会定例会が三月二日から二十三日にかけて開かれ、平成二十一年度予算案など四十一議案を審議。いずれも提案どおり可決・承認・同意されました。

副議長に川端義秀氏

松原啓治副議長の辞任に伴い、川端義秀氏が副議長に選出されたほか、各常任委員会などの改選も行われました。



副議長
川端 義秀氏

川端氏は平成十五年に市議会議員に初当選し、民生環境常任委員会委員長などを歴任。現在二期目です。

一般会計では、事業費の調整など通常の三月補正として、歳入・歳出に三億五千四百六十六万五千円を減額。また国の景気浮揚対策に関連した新規事業など歳入・歳出に十六億四千九百五十七万円が増額されました。

追加補正の主な内容は▼定額給付金の給付事業に五億九千五百万円▼下庄小学校の校舍改築事業に六億五千九百四万五千円▼東大月、長野にある旧クリーンセンターの解体工事に二億二千四百七十万円などです。

また特別会計では、七億三千二百二十万円を減額。企業会計も二百八十二万二千円を減額しました。

条例案も可決

介護従事者の処遇改善のため介護報酬が改定され、上

各常任・議会運営委員会の構成 (敬称略。◎は委員長、○は副委員長)

議会運営委員会	常任委員会								
	民生環境			産経建設			総務文教		
◎本田 章	◎石塚 淳子	◎高岡 和行	◎常見 悦郎	◎宮澤 秀樹	◎松原 啓治	◎松井 治男	◎砂子 三郎	◎正天	◎榮
○宮澤 秀樹	○藤堂 勝義	○前田 政美	○谷口 治衛	○山本 鐵夫	○本田 章	○松田 信子	○川端 義秀	○浦井 智治	○畑中 章男
○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行
○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行	○高岡 和行

昇する保険料を基金に積み立てる条例案を可決。まちなか交流センターが供用開始することに伴い、施設使用について定めた条例案も可決されました。

教育全体を貫く一本の芯

大野市教育理念を策定

明倫の心を重んじ 育てよう おおのびと 大野人

人としての生きる道を明らかにし、進取の気象を育てた明倫の心は、
いつの時代においても変わらない大野の学びの原点です。

私たちは、この心を大切に、優しく、賢く、たくましい大野人になるため、学び、育てることに努めていきます。

平成21年3月

大野市教育委員会



明倫（めいりん）とは

大野藩第七代藩主井利忠（二八二〜一八六八年）は、藩の政治や経済の建て直しには、新しい知識を学んだ人材が必要であるという考えに基づき、弘化元年（一八四四年）に藩校「明倫館」を開設しました。

明倫館の「明倫」という言葉は、孟子の「皆人倫を明らかにする所以なり」に由来し、人の生きる道を明らかにすること、すなわち、人として守り、行つべき道を明らかにすることを指しています。明倫館は、当時としては珍しく、武士の子弟に限らず、広く一般家庭の子どもたちにも門戸を開いて学ばせていました。そして、ここで育った人材は、大野藩の商業や鉱業などを盛んにし、藩財政の再建に大きく貢献したとされています。

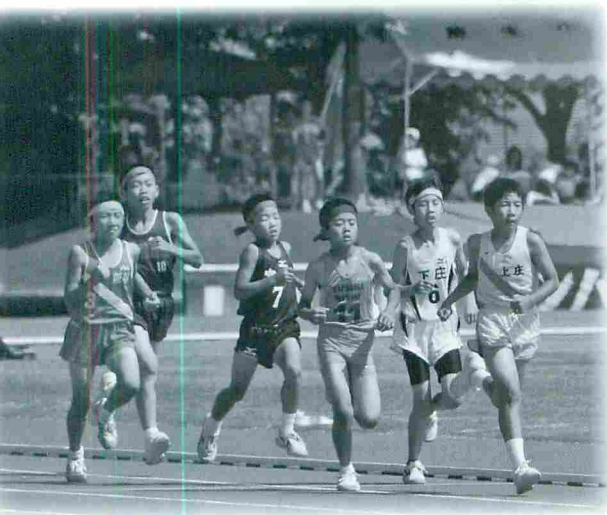
この史実に基づいて、大野の教育の全てを貫く普遍の理念を「明倫」と定めます。

理念策定の経緯

最近、親子や兄弟姉妹の間においても、ささいな原因による痛ましい事件が後を絶ちません。このようなニュースに代表されるように、家庭や地域の教育力の低下が問題視されています。

こうした社会状況の中、市では教育行政を貫く柱となる普遍的「教育の指針」を定める必要があると考え、教育理念を定めることになりました。

公募者二人を含めた委員十二人による策定委員会は五回



の会議を開催。市民対象のアンケートやパブリックコメント手続きを経て、教育委員会に原案が提出されました。

これを受けて、教育委員会でさらに議論を深めて、教育理念を決定しました。

理念策定の意図

昨年八月、市民を対象に実施したアンケートでは、大野

の自然や歴史など固有の地域性、精神的なものを大切に感じている傾向が伺えました。

また策定委員からも、時代の変化はあっても「将来にわたって変わることのない、大野らしい内容であるべき」「大野らしさを大切にしたい」という声が多く出されました。

地域性と歴史（史実）から大野らしさをとらえると、幕末の大野藩の先進性は特筆されます。また人づくりと教育の面から過去をみると、当時の大野藩主（土井利忠公）の人材育成重視の姿勢と藩校明倫館の開設が大野の教育の礎を作ったといわれています。歴史ある「明倫」の心を大

切にすること。そして「育てよう 大野人^{おのびと}」には、恵まれた大野固有の自然的、歴史的環境が活かされた優しく、賢く、たくましい人間性をもった大野（の）人（間）になつてほしいという願いを込めて「おおのびと」と呼称するようしました。

理念の啓発と教育現場での活用

教育理念は、市民や団体などに広く啓発して浸透させることが重要です。このため小中学校や公民館、文化会館、

エキサイト広場などの公共施設にプレートにして掲示します。またステッカーを作成して普及に努めるほか、会議などあらゆる機会を利用して啓発していきます。

理念の策定にあたって



教育委員長
洞口幸夫

関係された方々の努力によって、よい教育理念ができました。

今回策定した教育理念は、

市の機構

一部を改革

産業の底上げや事業の推進にスピード感をもち、対応するため、四月から市の機構を一部変更しました。

産業経済部の産業政策課と商工振興課を統合しました。また農林振興課の林業ソフト部門業務を農林整備課に移行。農林振興課の課名が変更されました。

今回の改革で変わった課や係は次のとおりです。

- ▼産業政策課・商工振興課→産業政策課（政策推進係と商工労働係の二係体制）
- ▼農林振興課→農業農村振興課（生産環境係→農政係）
- ▼農林整備課（林業振興に関する業務のソフト部門を担当）
- ▼都市計画課（公園住宅係→建築住宅係）

帰りが遅くなっても大丈夫!!



越美北線と路線バスの 便利な連携

対象者と申請場所を拡大

市では、公共交通機関の利便性を高めるために京福バスや県との連携事業を昨年から行っています。四月からはこの事業の対象者を拡充。また利用券を申請できる場所も新たに追加しました。

事業概要

◆利用できる人

JR越美北線通勤定期券を持っている人

⑨ 通学定期券を持っている人
(高校生以下は除く)

◆利用できる区間

【乗車】京福バスターミナル～福井市営野球場前

【降車】通勤・通学定期区間に相当するバス停

◆金額

普通運賃の約1/3 ※1回の申請で10枚まで販売可
京福バスが1/3、市と県で1/3の金額を補助

◆販売場所

市生活防災課・福井市交通政策室・福井市美山総合支所市民生活課・⑨ 越前大野駅舎内売店

◆利用方法

バス降車の際に越美北線通勤・通学定期券を提示し、運賃箱に利用券を投入

◆利用できるバス

京福バスターミナル	福井駅前	大野駅前	運行日
20:50発	20:52発	21:45着	毎日
21:45発	21:47発	22:40着	平日・土曜日
22:30発	22:32発	23:25着	平日のみ



越美北線美化運動

地域の足である公共交通機関は、多くの人によって守られています

利用券購入方法

- ①購入申し込み
- ・通勤、通学定期券を提示
 - ・購入申込書に記入
 - ・運賃を納入
 - ※ 代理人申請可

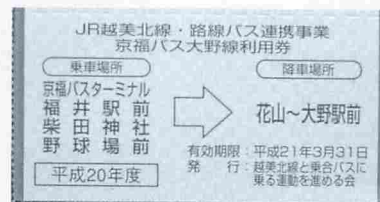
利用券を
購入したい人

販売場所

大野市生活防災課
越前大野駅舎内売店
福井市交通政策室
福井市美山総合支所

②販売

内容を確認しその
場で利用券を販売



利用券の販売は5枚単位

20年度の利用券交換を 四月中に

利用券を使うと京福バスターミナルから越前大野駅前の通常運賃九九〇円が三三〇円で利用できます。
この機会に、通勤・通学には便利になった公共交通機関をぜひ利用してください。

平成二十年度に発行された

利用券は三月三十一日が有効期限です。四月中に限り新年

度の利用券と交換ができます。四月三十日までに申請窓
口▼大野市生活防災課▼福井市交通政策室▼福井市美山総合支所で新年度の利用券と交換してください。

生活防災課市民生活係

(☎66・1111内線461)

市嘱託職員を募集します

●消費生活指導推進員・納税嘱託員●

定員 各1人

採用年月日 5月1日

業務内容

【消費生活指導推進員】・市生活防災課

消費生活に関する苦情や相談の対応・消費生活に関する啓発活動業務

【納税嘱託員】・市税務課

納税の催告・税金の訪問徴収業務・滞納処分に関する調査や書類の作成業務補助

受験資格 大野市に住民登録があり、基本的なパソコン操作ができる高校卒業程度の学力を有する60歳未満の人（納税嘱託員については、60歳以上の人も可とし、税務業務と大野市の地理に詳しいこと）

応募方法 履歴書に必要事項を記入し、上部余白に応募試験に依じて「大野市消費生活指導推進員受験」「大野市税務課納税嘱託員受験」と朱書きして生活防災課、税務課に持参または郵送（ハローワークの紹介状が必要）

締切 4月14日㊤午後5時30分（消印有効）

試験日・会場 4月19日㊤ 有終会館

試験概要 1次試験（教養・作文）2次試験（面接）

その他 2次試験は4月26日㊤に実施（1次試験合格者に別途通知）

生活防災課市民生活係（☎66・1111内線461）

税務課納税係（☎66・1111内線422）

●児童館嘱託職員●

定員 1人

採用年月日 5月1日

業務内容 児童の遊びの指導

勤務条件 1週間当たり平均30時間 正午から午後6時まで（土曜日と夏、冬、春休みは児童館の開館が午前8時30分からとなるため、変則勤務となります）

受験資格 大野市に住民登録があり、保育士の資格を有するか、学校教育法の規定により小学校、中学校、高等学校、中等教育学校若しくは幼稚園教諭となる資格を有する60歳未満の人（取得見込み者も含む）

応募方法 履歴書に必要事項を記入し、上部余白に「児童館嘱託職員受験」と朱書きして児童福祉課に持参または郵送（資格や免許の証明書はコピーで可）

締切 4月13日㊤午後5時30分（消印有効）

試験日・会場 4月19日㊤ 有終会館

試験概要 個別面接

その他 受験者全員に可否を通知

児童福祉課子育て支援係

（☎66・1111内線293）

